

職場・自宅ともに、約8割が食事ゴミは環境を意識して分別していると回答 ～職場・自宅での食事での出るゴミについての意識調査を実施～

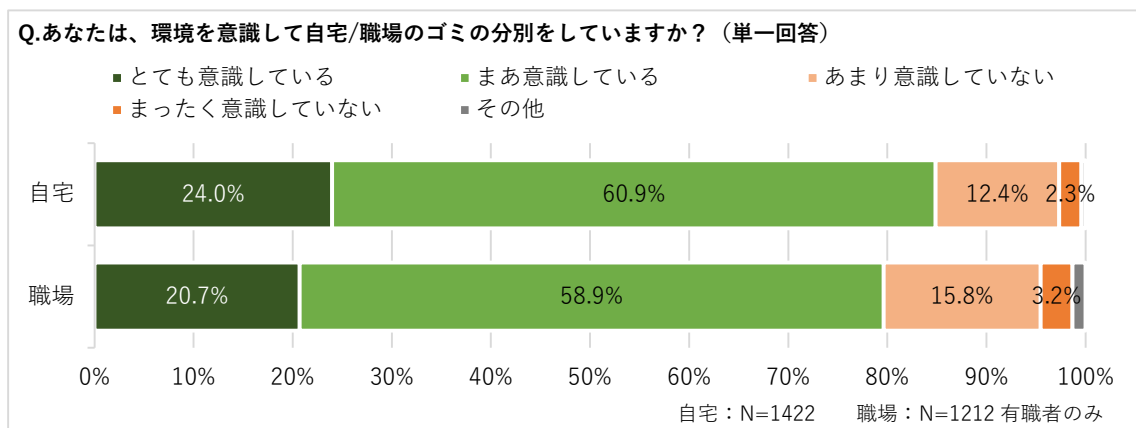
コクヨグループでEコマースサービスを提供する株式会社カウネット(本社：東京都港区／代表取締役社長：宮澤 典友)は、コミュニティサイト「カウネットモニカ」会員1,422名を対象に「職場・自宅での食事での出るゴミについて」と題した調査を実施し、2023年6月27日(火)に調査結果を公開しました。回答者や回答者の職場および自宅でのゴミの分別による環境問題への意識・取り組みなどについてまとめております。

■調査概要

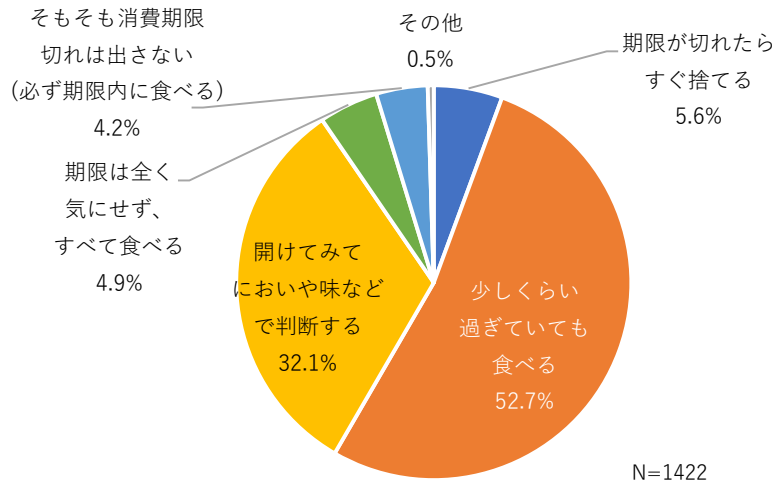
- ・調査テーマ：「職場・自宅での食事での出るゴミについて」の意識調査
- ・調査期間：2023年5月23日(火)～5月29日(月)
- ・調査対象：「カウネットモニカ」会員の中から全国の男女合計1,422名

■調査結果サマリー

- ・職場での食事は、半数以上が「お弁当を持参」。
- ・買ったお弁当や総菜などを食べる時に出るゴミは、職場では「容器プラ」が約9割。
- ・消費期限切れの食品は、約9割が期限を過ぎても食べると回答。
- ・ゴミの分別ルールは、住んでいる自治体よりも職場の方が「緩い」と感じている人が多い。
- ・職場・自宅ともに、約8割が食事ゴミは環境を意識して分別していると回答。
- ・職場の食事での出るゴミ削減への取り組みは「水筒やマイカップ」「お弁当持参」「マイ箸・マイスプーン」

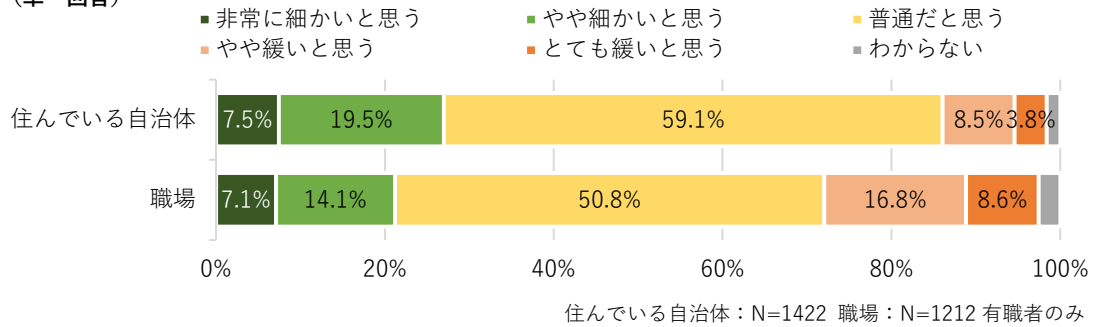


Q.あなたは、消費期限切れの食品があった場合、どうしますか？（単一回答）

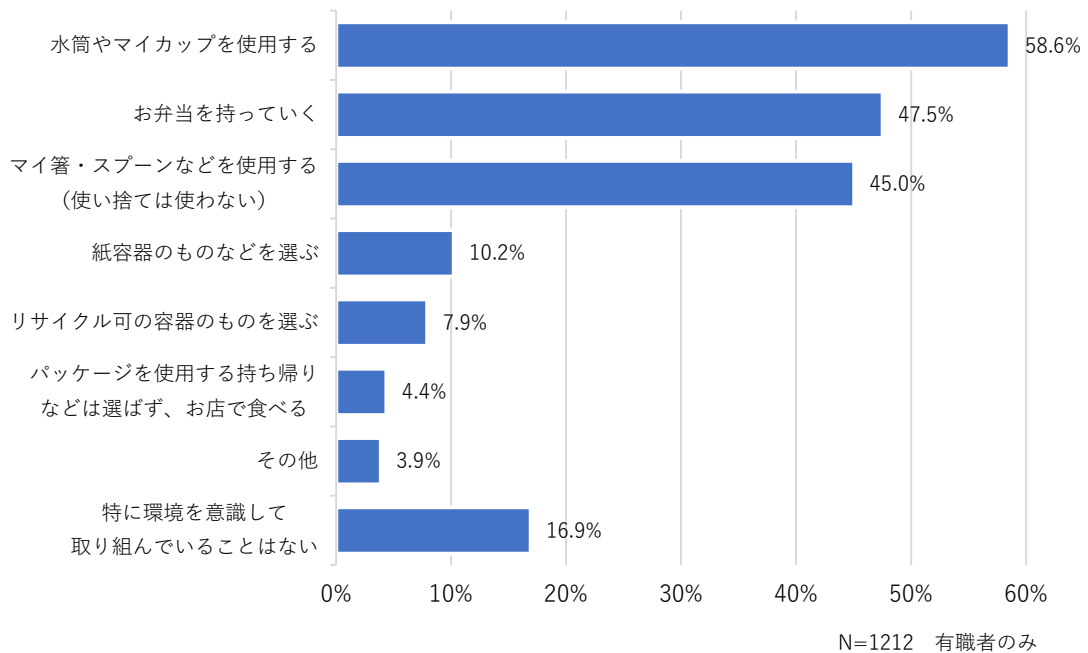


Q.あなたの住んでいる自治体/職場のゴミの分別ルールは細かいと思いますか？

（単一回答）



Q.職場での食事での出るゴミについて、あなたが環境を意識して取り組んでいることを全てお選びください。（複数選択可）



■詳しい調査結果は、下記ページからご確認ください。

URL：https://www.kaunetmonika.com/office_life/?action=entry&id=69

<カウネットについて> (<https://company.kaunet.com/>)

カウネットでは、テクノロジーとクリエイティビティで、全ての働く人に価値ある体験を生み出す取り組みを推進しており、超大企業から中小事業所まで、規模に関わらずお使いいただけるEコマースプラットフォームを提供しています。クラウドで管理購買システムとしてお使いいただける「べんりねっと」、素早く簡単にネットで購入いただける「カウネット」は、長年にわたり多くのお客様のご支持をいただいております。

<カウネットモニカについて> (<https://www.kaunetmonika.com/>)

カウネットモニカはカウネットが運営する、お客様の声をかたちにするコミュニティサイトです。会員の皆様からの投稿やアンケートを通じて日頃感じている悩みやお困りごとをお寄せいただき、その声を基にカウネットのオリジナル商品「カウコレ」の商品企画・開発に繋げております。